



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 日産自動車株式会社

上場取引所

東

コード番号 7201

URL <https://www.nissan-global.com/JP/IR/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長兼最高経営責任者 (氏名) 内田 誠

問合せ先責任者 (役職名) IR部 理事

(氏名) ジュリアン クレル TEL 045-523-5523

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,143,207	△0.3	64,010	△86.6	159,417	△70.5	5,148	△98.4
2024年3月期第3四半期	9,171,406	22.3	478,375	65.1	540,123	42.0	325,354	182.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期△61,173百万円(—%) 2024年3月期第3四半期686,863百万円(23.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	1.42	1.42
2024年3月期第3四半期	83.45	83.45

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,094,824	6,228,475	28.5
2024年3月期	19,855,151	6,470,543	30.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,725,516百万円 2024年3月期 5,981,647百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	15.00	20.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年3月期期末配当金額及び年間配当金合計額については未定です。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500,000	△1.5	120,000	△78.9	△80,000	—	△22.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、【添付資料】P.9「(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項－(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	3,713,998,612株	2024年3月期	4,009,715,112株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	221,700,483株	2024年3月期	269,511,941株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	3,614,431,773株	2024年3月期3Q	3,898,707,869株

(注) 詳細は、【添付資料】P.9「(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項－(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)」をご覧ください。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 有 (任意)  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでいます。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取りまく経済情勢、市場の動向、実際の業績が現状の業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

その他特記事項は、【添付資料】P.14「3. その他の情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概要	2
(1) 経営成績の状況	2
(2) キャッシュ・フローの状況	2
2. 四半期連結財務諸表等	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(四半期連結貸借対照表関係)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	13
3. その他の情報	14
独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書	

## 1. 経営成績等の概要

### (1) 経営成績の状況

グローバル全体需要は、前第3四半期連結累計期間(以下、「前年同累計期間」という。)に比べ1.9%増の6,345万台となりました。当社グループのグローバル小売台数は前年同累計期間に比べ1.8%減の239万7千台となりました。売上高は9兆1,432億円となり、前年同累計期間に比べ282億円(0.3%)の減収となりました。営業利益は640億円となり、前年同累計期間に比べ4,144億円(86.6%)の減益となりました。これは主に、販売台数の減少、販売奨励金の増加及びインフレーションによるものです。

営業外損益は954億円の利益となり、前年同累計期間に比べ337億円の増益となりました。経常利益は1,594億円となり、前年同累計期間に比べ3,807億円(70.5%)の減益となりました。特別損益は658億円の損失となり、前年同累計期間に比べ325億円の改善となりました。税金等調整前四半期純利益は936億円となり、前年同累計期間に比べ3,482億円(78.8%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は51億円となり、前年同累計期間に比べ3,202億円(98.4%)の減益となりました。

当社は、2024年11月に、緊急対策として、コスト競争力やブランド力などの課題に対処し、業績を回復させ、市場の変化に迅速に対応できる「スリムで強靱な事業構造」に再構築するための以下の計画を公表しました。

#### 1. 事業の安定化と適正化

2026年度までに年間350万台の販売でも持続可能な収益性とキャッシュを確保できる体制、収益構造へ変革していきます。主な取り組みは以下のとおりです。

- グローバルの生産能力：20%削減
- グローバル人員数：9千人削減、販売管理費の削減
- 製造原価(変動費)の削減
- 会社資産の合理化
- 設備投資と研究開発費の優先順位を見直し

#### 2. 中長期的な商品力強化/確実な成長

戦略的パートナーシップの推進などにより、投資効率と商品競争力を高めながら、経営計画「The Arc」を実行します。

### (2) キャッシュ・フローの状況

#### 営業活動

営業活動による収入は465億円となり、前年同累計期間の5,037億円の収入に比べて4,572億円減少しました。これは主として、収益の減少によるものです。

#### 投資活動

投資活動による支出は6,527億円となり、前年同累計期間の5,663億円の支出に比べて864億円増加しました。これは主として、設備投資が増加したことによるものです。

#### 財務活動

財務活動による収入は5,037億円となり、前年同累計期間の2,662億円の支出に比べて7,699億円の収入の増加となりました。これは主として、短期借入金による資金調達が増加したことによるものです。

なお、当第3四半期連結累計期間における自動車事業のフリーキャッシュフローは5,067億円のマイナスとなりました。当第3四半期連結会計期間末における自動車事業のネットキャッシュは1兆2,410億円となり、前連結会計年度末から3,050億円減少しました。

## 2. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,896,401	1,649,912
受取手形、売掛金及び契約資産	635,329	422,394
販売金融債権	7,418,200	7,683,864
有価証券	235,745	441,871
商品及び製品	1,279,001	1,308,660
仕掛品	100,166	96,778
原材料及び貯蔵品	676,438	634,011
その他	796,505	848,621
貸倒引当金	△154,185	△162,726
流動資産合計	12,883,600	12,923,385
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	654,425	645,661
機械装置及び運搬具（純額）	2,939,857	2,988,196
土地	583,792	581,684
建設仮勘定	247,191	217,026
その他（純額）	338,245	411,560
有形固定資産合計	4,763,510	4,844,127
無形固定資産	186,469	208,974
投資その他の資産		
投資有価証券	1,379,078	1,355,135
その他	645,356	767,499
貸倒引当金	△7,425	△7,760
投資その他の資産合計	2,017,009	2,114,874
固定資産合計	6,966,988	7,167,975
繰延資産		
社債発行費	4,563	3,464
繰延資産合計	4,563	3,464
資産合計	19,855,151	20,094,824

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,229,210	1,903,418
短期借入金	837,266	1,391,075
1年内返済予定の長期借入金	1,221,739	1,717,969
コマーシャル・ペーパー	103,262	181,364
1年内償還予定の社債	239,032	336,314
リース債務	46,784	45,668
未払費用	1,119,093	1,013,470
製品保証引当金	112,678	119,790
その他	1,017,875	1,083,020
流動負債合計	6,926,939	7,792,088
固定負債		
社債	2,351,216	2,246,162
長期借入金	2,921,628	2,702,378
リース債務	90,466	76,501
製品保証引当金	144,621	157,255
退職給付に係る負債	154,439	153,807
その他	795,299	738,158
固定負債合計	6,457,669	6,074,261
負債合計	13,384,608	13,866,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,814	605,814
資本剰余金	826,151	825,781
利益剰余金	4,285,508	4,091,522
自己株式	△111,377	△88,585
株主資本合計	5,606,096	5,434,532
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,500	2,054
繰延ヘッジ損益	13,159	△704
連結子会社の貨幣価値変動会計に基づく再評価積立金	△103,135	△120,683
為替換算調整勘定	422,883	412,267
退職給付に係る調整累計額	39,144	△1,950
その他の包括利益累計額合計	375,551	290,984
新株予約権	304	299
非支配株主持分	488,592	502,660
純資産合計	6,470,543	6,228,475
負債純資産合計	19,855,151	20,094,824

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,171,406	9,143,207
売上原価	7,596,280	7,873,846
売上総利益	1,575,126	1,269,361
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	231,370	268,185
製品保証引当金繰入額	99,498	100,181
販売諸費	103,838	171,923
給料及び手当	347,499	366,772
退職給付費用	18,296	19,177
貸倒引当金繰入額	34,819	54,806
その他	261,431	224,307
販売費及び一般管理費合計	1,096,751	1,205,351
営業利益	478,375	64,010
営業外収益		
受取利息	42,763	39,308
受取配当金	175	744
持分法による投資利益	81,835	42,506
デリバティブ収益	18,024	104,707
雑収入	29,821	66,158
営業外収益合計	172,618	253,423
営業外費用		
支払利息	59,120	57,628
為替差損	30,566	76,841
雑支出	21,184	23,547
営業外費用合計	110,870	158,016
経常利益	540,123	159,417
特別利益		
固定資産売却益	14,351	10,583
その他	1,129	944
特別利益合計	15,480	11,527
特別損失		
固定資産売却損	2,771	10,777
固定資産廃棄損	7,138	10,590
減損損失	57,649	8,702
関係会社株式売却損	—	15,738
その他	46,280	31,544
特別損失合計	113,838	77,351
税金等調整前四半期純利益	441,765	93,593
法人税等	113,738	77,094
四半期純利益	328,027	16,499
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,673	11,351
親会社株主に帰属する四半期純利益	325,354	5,148

## 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	328,027	16,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△739	△1,334
繰延ヘッジ損益	8,063	△13,235
連結子会社の貨幣価値変動会計に基づく再評価積立金	△22,868	△23,660
為替換算調整勘定	294,056	△22,083
退職給付に係る調整額	△21,774	△40,010
持分法適用会社に対する持分相当額	102,098	22,650
その他の包括利益合計	358,836	△77,672
四半期包括利益	686,863	△61,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	661,483	△79,419
非支配株主に係る四半期包括利益	25,380	18,246

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	441,765	93,593
減価償却費（リース車両除く固定資産）	264,016	277,207
減価償却費（長期前払費用）	29,713	30,139
減価償却費（リース車両）	217,281	214,541
減損損失	57,649	8,702
貸倒引当金の増減額（△は減少）	5,732	6,714
受取利息及び受取配当金	△42,938	△40,052
支払利息	218,133	266,988
持分法による投資損益（△は益）	△81,835	△42,506
固定資産売却損益（△は益）	△11,580	194
固定資産廃棄損	7,138	10,590
関係会社株式売却損益（△は益）	—	15,738
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	173,382	221,475
販売金融債権の増減額（△は増加）	△257,651	△179,492
棚卸資産の増減額（△は増加）	△243,062	85,773
仕入債務の増減額（△は減少）	18,187	△457,477
退職給付費用	△5,063	△20,268
退職給付に係る支払額	△6,258	△7,930
その他	4,568	△74,607
小計	789,177	409,322
利息及び配当金の受取額	44,632	45,835
持分法適用会社からの配当金の受取額	41,698	23,650
利息の支払額	△198,717	△249,495
法人税等の支払額	△173,059	△182,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	503,731	46,505
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期投資の純増減額（△は増加）	3,019	8,629
固定資産の取得による支出	△254,375	△374,897
固定資産の売却による収入	30,681	27,090
リース車両の取得による支出	△919,441	△1,076,192
リース車両の売却による収入	568,600	676,633
長期貸付けによる支出	△57	△57
長期貸付金の回収による収入	1,614	1,603
投資有価証券の取得による支出	△23,052	△18,095
投資有価証券の売却による収入	8	80,514
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,276
拘束性預金の純増減額（△は増加）	16,806	18,259
事業譲渡による収入	6,912	—
その他	3,021	2,582
投資活動によるキャッシュ・フロー	△566,264	△652,655

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△17,191	599,471
長期借入れによる収入	1,047,047	1,072,569
社債の発行による収入	262,017	143,068
長期借入金の返済による支出	△991,807	△893,368
社債の償還による支出	△340,353	△179,153
自己株式の取得による支出	△119,967	△139,350
リース債務の返済による支出	△40,068	△39,546
配当金の支払額	△58,760	△56,104
非支配株主への配当金の支払額	△7,134	△3,909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△266,216	503,678
現金及び現金同等物に係る換算差額	73,202	68,049
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△255,547	△34,423
現金及び現金同等物の期首残高	2,014,387	2,126,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,758,840	2,091,783

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2024年3月27日開催の取締役会決議に基づき、第1四半期連結会計期間において、自己株式100,243千株を取得し、その全株式数を消却した結果、自己株式が純額で6,292百万円減少し、利益剰余金が59,786百万円減少しました。また、2024年9月26日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結会計期間において、自己株式195,474千株を取得し、その全株式数を消却した結果、自己株式が純額で15,090百万円減少し、利益剰余金が83,062百万円減少しました。これらにより、消却後の当社の発行済株式の総数は3,713,999千株となりました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

(四半期連結貸借対照表関係)

(偶発債務)

- ・タカタ製エアバッグ・インフレーターに関連した訴訟

タカタ製エアバッグ・インフレーターに関連した進行中の訴訟については、将来発生した場合の債務の金額を合理的に見積もることができないために、当該偶発事象に係る損失について引当金は計上していません。

- ・有価証券報告書の虚偽記載に関連した訴訟

過去の有価証券報告書の虚偽記載の結果、現在、国内外で訴訟に発展している案件があります。今後の進行状況等によっては、当社の連結業績に影響が生じる可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【当第3四半期セグメント情報】

[報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			セグメント間 取引消去額	四半期連結財務諸表 計上額
	自動車事業	販売金融事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,355,216	816,190	9,171,406	—	9,171,406
セグメント間の内部 売上高又は振替高	142,717	46,301	189,018	△189,018	—
計	8,497,933	862,491	9,360,424	△189,018	9,171,406
セグメント利益	215,098	237,210	452,308	26,067	478,375

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			セグメント間 取引消去額	四半期連結財務諸表 計上額
	自動車事業	販売金融事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,243,720	899,487	9,143,207	—	9,143,207
セグメント間の内部 売上高又は振替高	153,807	48,079	201,886	△201,886	—
計	8,397,527	947,566	9,345,093	△201,886	9,143,207
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△190,956	214,420	23,464	40,546	64,010

(注) 1. 各事業区分の主要製品等

- (1) 自動車…乗用車、商用車、海外生産用部品等
- (2) 販売金融…クレジット、リース等

2. 報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、四半期連結財務諸表の作成の基礎となる会計処理の方法と概ね一致しています。

事業セグメントの利益は営業利益ベースの数値です。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいています。

## [事業セグメント別 連結財務諸表]

- ・前連結会計年度の要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書における販売金融事業は株式会社日産フィナンシャルサービス(日本)、米国日産販売金融会社(米国)、エヌアールファイナンスメキシコ(メキシコ)、東風日産汽車金融有限公司(中国)他13社及びカナダ日産自動車会社の販売金融事業(カナダ)で構成されています。
- ・当連結会計年度の要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書における販売金融事業は株式会社日産フィナンシャルサービス(日本)、米国日産販売金融会社(米国)、エヌアールファイナンスメキシコ(メキシコ)、東風日産汽車金融有限公司(中国)他13社及びカナダ日産自動車会社の販売金融事業(カナダ)で構成されています。
- ・自動車事業及び消去の数値は四半期連結財務諸表計上額から販売金融事業の数値を差し引いたものとしています。

## 1) 事業セグメント別 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	自動車事業及び消去		販売金融事業		連結計	
	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	8,308,915	8,195,641	862,491	947,566	9,171,406	9,143,207
売上原価	7,055,441	7,254,496	540,839	619,350	7,596,280	7,873,846
売上総利益	1,253,474	941,145	321,652	328,216	1,575,126	1,269,361
営業利益率	2.9%	△1.8%	27.5%	22.6%	5.2%	0.7%
営業利益又は 営業損失(△)	241,165	△150,410	237,210	214,420	478,375	64,010
金融収支	△16,406	△18,082	224	506	△16,182	△17,576
その他営業外損益	76,460	116,168	1,470	△3,185	77,930	112,983
経常利益又は 経常損失(△)	301,219	△52,324	238,904	211,741	540,123	159,417
税金等調整前 四半期純利益又は 税金等調整前 四半期純損失(△)	248,003	△102,190	193,762	195,783	441,765	93,593
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	195,958	△133,738	129,396	138,886	325,354	5,148

## 2) 事業セグメント別 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	自動車事業及び消去		販売金融事業		連結計	
	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	421,406	△237,978	82,325	284,483	503,731	46,505
投資活動による キャッシュ・フロー	△239,556	△268,712	△326,708	△383,943	△566,264	△652,655
(フリーキャッシュ・フロー)	181,850	△506,690	△244,383	△99,460	△62,533	△606,150
財務活動による キャッシュ・フロー	△482,987	449,025	216,771	54,653	△266,216	503,678
現金及び現金同等物に係る 換算差額	66,260	66,671	6,942	1,378	73,202	68,049
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△234,877	9,006	△20,670	△43,429	△255,547	△34,423
現金及び現金同等物の期首残高	1,900,184	2,014,343	114,203	111,863	2,014,387	2,126,206
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,665,307	2,023,349	93,533	68,434	1,758,840	2,091,783

[所在地別に区分した売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去	合計
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	1,471,270	4,990,501	1,100,925	562,205	1,046,505	9,171,406	—	9,171,406
(2) 所在地間の内部売上高	2,239,959	286,849	232,498	632,286	16,260	3,407,852	△3,407,852	—
計	3,711,229	5,277,350	1,333,423	1,194,491	1,062,765	12,579,258	△3,407,852	9,171,406
営業利益	110,205	275,285	13,132	68,261	34,877	501,760	△23,385	478,375

- (注) 1. 地域は当社及びグループ会社の所在地を表しています。  
2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味しています。  
3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
(1) 北米…米国、カナダ、メキシコ  
(2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン他欧州諸国  
(3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国  
(4) その他…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去	合計
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	1,488,441	4,993,274	1,054,772	499,099	1,107,621	9,143,207	—	9,143,207
(2) 所在地間の内部売上高	2,206,191	280,442	227,213	664,678	15,845	3,394,369	△3,394,369	—
計	3,694,632	5,273,716	1,281,985	1,163,777	1,123,466	12,537,576	△3,394,369	9,143,207
営業利益又は営業損失(△)	121,217	△6,217	△67,995	41,212	△4,263	83,954	△19,944	64,010

- (注) 1. 地域は当社及びグループ会社の所在地を表しています。  
2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味しています。  
3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
(1) 北米…米国、カナダ、メキシコ  
(2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン他欧州諸国  
(3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国  
(4) その他…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

## [地域に関する情報]

## (売上高)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米		欧州	アジア	その他	合 計
		内、米国				
1,419,598	4,781,919	3,649,141	1,164,352	614,332	1,191,205	9,171,406

- (注) 1. 地域は顧客の所在地を表しています。  
 2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味しています。  
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ  
 (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン他欧州諸国  
 (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国  
 (4) その他…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米等

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米		欧州	アジア	その他	合 計
		内、米国				
1,376,669	4,835,362	3,635,317	1,124,288	547,848	1,259,040	9,143,207

- (注) 1. 地域は顧客の所在地を表しています。  
 2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味しています。  
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ  
 (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン他欧州諸国  
 (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国  
 (4) その他…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米等

## (重要な後発事象)

当社の連結子会社である北米日産会社は、生産最適化のため、米国の工場の希望退職者の募集を行うことを決定し、2025年1月に北米日産会社の従業員に早期退職に係るアナウンスを実施しました。現時点では、北米日産会社は募集人員を決定しておらず、また対象となる従業員への募集期間等の通知は行っていません。また、当該希望退職の募集に係る費用は、希望退職者の応募率が未確定であるため合理的に見積もることはできません。

### 3. その他の情報

- ・元会長らの不正行為に関連した事項

2019年9月9日付の「元会長らによる不正行為に関する社内調査報告について」と題する適時開示に、当四半期決算短信提出日時点において、特段の変更は生じていません。今後、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容に重要な進展が生じた場合には、法令等に基づき開示します。

- ・公正取引委員会からの勧告に関連した事項

2024年3月7日、当社は公正取引委員会から、下請代金支払遅延等防止法（以下、「下請法」という。）の適用対象となる事業者との取引に関して、下請法に基づく勧告を受けました。

当社は、前事業年度の有価証券報告書に記載のとおり、本勧告を大変重く受け止め、法令遵守体制の強化と再発防止策の徹底に取り組んでおります。これらの取り組みに関して重要な進展があった場合には、開示します。

# 独立監査人の四半期連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2025年2月12日

日産自動車株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 中村昌之

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 松村信

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 皆川裕史

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 松本大雅

### 監査人の結論

当監査法人は、四半期決算短信の「添付資料」に掲げられている日産自動車株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2024年10月1日から2024年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者及び監査委員会の責任

経営者の責任は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して四半期連結財務諸表を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における執行役及び取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 四半期連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成されていないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・ 四半期連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査委員会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社（四半期決算短信開示会社）が別途保管している。  
2. XBRLデータ及びHTMLデータは期中レビューの対象には含まれていない。